

地域市議会報告会 ご来場ありがとうございました。



上郷会場



旭会場

- ◆日時 4月8日(土) 午後2時から3時30分
- ◆会場 上郷交流館 ふれあいホール
- ◆参加者 135人

- ◆日時 4月22日(土) 午後2時から3時30分
- ◆会場 旭交流館 第一大会議室
- ◆参加者 81人

◆開催概要 地域市議会報告会は、議員が各地域に伺って議会活動に伴う成果等を報告し、あわせて皆様との意見交換、情報共有等を行うものです。7年目を迎えた今年は両会場で、延べ216人の方にご参加いただきました。報告会では、3月定例会の報告を常任委員長が行い、議案審議に対する質問や議会に関する質問に回答するなど、参加者と意見交換を行いました。

豊田市議会は公職選挙法より厳しい申し合わせをしています

公選法運用委員会役員

- 委員長/田代 研
- 副委員長/鈴木 章
- 役員/大村 義則、岡田 耕一、安藤 康弘、深津 眞一、山田 主成、岩田 淳

選挙で選ばれる市議会議員や市長は、「公職選挙法」で日ごろの政治活動や行動が制限されています。これは市民の代表を選ぶ選挙が公明正大に行われる必要があるからです。

本市議会では「公選法運用委員会」を設け、さらに厳しいルールを議員同士で申し合わせ、政務活動を行うようにしています。

市議会の予定

6月市議会定例会は6月9日(金)開会予定です

★代表・一般質問の様子を視聴できます★

豊田市議会 ホームページで ▶ インターネット録画放送 <http://toyota-shigikai.jp>
 「市議会だより」のバックナンバーや会議録もご覧いただけます。 ▶ 豊田市議会 検索 ▶ 「動画で見る代表・一般質問」をクリック!
<http://toyota-shigikai.jp/movie.html>
 一般質問の様子をスマートフォン等から閲覧できるようになりました。 ※パケット通信が必要になりますので、携帯端末等での視聴はWi-Fi環境をおすすめいたします。

ケーブルテレビで ▶ ひまわりネットワーク 生中継&録画放送チャンネル/121ch(ひまわりチャンネル)

F M ラジオで ▶ FMとよた(ラジオ・ラフィート)生中継チャンネル/78.6MHz

※この冊子は、折込み「5月市議会臨時会号」です。
 ※このページは裏面です。本紙から抜き取ってご覧ください。

とよた市議会だより

議会の新しい体制決まる

みえ ひろみ やまのべ あきお
 議長 三江 弘海 副議長 山野辺 秋夫



正副議長選挙の様子(市役所南庁舎 本会議場)



三江 弘海 議長



山野辺 秋夫 副議長

- 議会運営委員会・監査委員など 2
- 特別委員会 3
- 常任委員会 4
- 議案審議 6
- トピックス 7

【議長・副議長 就任あいさつ】

市民の皆様へ、一言ご挨拶申し上げます。
 日頃は、市議会活動に深いご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。
 このたび、私どもは5月17日の豊田市議会臨時会において、豊田市議会の第62代議長及び第63代副議長に就任いたしました。
 国が本格的な地方創生を進めるなか、地方自治においては、自立した自治体経営と地域の実情に応じた特色のあるまちづくりの推進が求められています。そのため地方自治体の意思決定機関である市議会の持つ役割は重要であり、その責務に改めて身の引き締まる思いでございます。
 今後も皆様の期待と信頼に応えられる身近でわかりやすい議会運営に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

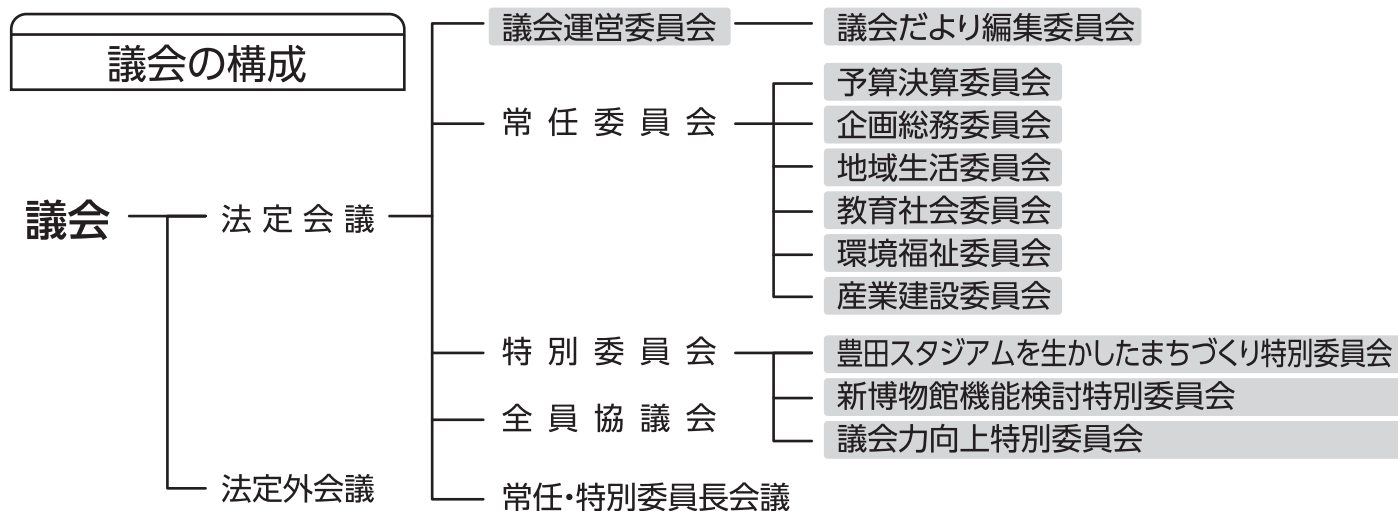
臨時
 会号
 5月市議会
 平成29年 6月 1日



豊田市議会は、古紙配合率80%の再生紙と大豆インキ、有害な廃液を一切排出しない水なし印刷方式を採用しています



5月臨時会で議会の各種会議委員の構成等を一新いたしました。
今回、委員の変更がされた委員会は下表の網かけ部分です。



議会運営委員会

議会運営委員会は、議会を円滑に進行させる役割を担う委員会です。

- 委員長／神谷 和利
- 副委員長／桜井 秀樹
- 委員／都築 繁雄、作元志津夫、小島 政直、鈴木 章、加藤 和男、深津 眞一、山田 主成、木本 文也



議会だより編集委員会

- 委員長／神谷 和利
- 副委員長／桜井 秀樹
- 委員／小島 政直、鈴木 章

※議会だより発行のため、議会運営委員会小委員会(議会だより編集委員会)を設けています。

監査委員

監査委員を次のとおり選出しました。

名称	選出議員	業務内容
監査委員	 松井 正衛  杉浦 弘高	本市の行政事業が、適正で合理的に執行されているかをチェックします。



3つの特別委員会を設置しました。これらの特別委員会は、本市の現状課題の中から特定事項に関して調査研究を行います。

特別委員会

豊田スタジアムを生かしたまちづくり特別委員会

ラグビーワールドカップ2019の国内会場の一つである、豊田スタジアムを生かし、本市として大会成功、広域スポーツ振興、地域活性化に寄与し、国際都市としての更なる飛躍、発展等を目指し調査・研究を行います。(継続設置)



- 委員長／山口 光岳
- 副委員長／古木 吉昭
- 委員／作元志津夫、太田 博康、深津 眞一、田代 研、杉本 寛文、浅井 保孝、吉野 英国、水野 博史、宮本 剛志

新博物館機能検討特別委員会

新博物館基本構想に基づき、豊田市のあゆみを物語る資料を収集し、その価値・魅力を発信する新博物館の建設を目指すため、新博物館の機能、市民文化会館・美術館との連携及び建設にあたっての課題について調査・研究を行います。



- 委員長／近藤 光良
- 副委員長／羽根田利明
- 委員／岡田 耕一、日恵野雅俊、加藤 和男、山田 主成、木本 文也、中村 孝浩、北川 敏崇、榎屋小百合、日當 浩介

議会力向上特別委員会

二元代表制の一翼として更なる議会力の向上を目指すため、議員提出条例の検討、議事堂設備の充実などについて調査・研究を行います。



- 委員長／梅村 憲夫
- 副委員長／安藤 康弘
- 委員／大村 義則、神谷 和利、鈴木 章、牛田 朝見、清水 郁夫、窪谷 文克、原田 隆司、大石 智里、鈴木 孝英

常任委員会は定例会での議案審査のほか、所管事項の調査を行います。なお議長は、常任委員会に所属していません。

常任委員会とは、地方公共団体の議会が地方公共団体の事務に関する調査、議案及び陳情等の審査を行うために、条例で定め常設する委員会のことです。

常任委員会

予算決算委員会

【主な所管事項】

- 予算、決算等市財政について



委員長
太田 博康



副委員長
作元志津夫

委員
議長を除く
全議員

企画総務委員会

【主な所管事項】

- 地域経営及び行政改革について
 - 広報、広聴及び情報発信について
 - 都市計画及び国際交流について
 - 持続可能な未来都市の推進について
 - 文書、契約及び組織について
 - 税の賦課及び徴収について
- など



委員長
加藤 和男



副委員長
岩田 淳



委員
岡田 耕一



委員
都築 繁雄



委員
太田 博康



委員
桜井 秀樹



委員
田代 研



委員
吉野 英国



委員
水野 博史

地域生活委員会

【主な所管事項】

- 地域自治区及び地域協議会について
 - 自治振興及び地域のまちづくりについて
 - 防災、防犯及び交通安全について
 - 上水道及び下水道について
 - 消防について
- など



委員長
清水 郁夫



副委員長
杉本 寛文



委員
松井 正衛



委員
杉浦 弘高



委員
作元志津夫



委員
神谷 和利



委員
深津 眞一



委員
鈴木 孝英

教育社会委員会

【主な所管事項】

- 生涯にわたる市民の活躍の支援について
 - 少子化対策及び子育て支援について
 - こども園及び青少年対策について
 - 教育行政及び学校教育について
 - 文化振興及びスポーツ振興について
 - 市立学校の設置・運営管理について
- など



委員長
板垣 清志



副委員長
中村 孝浩



委員
近藤 光良



委員
山田 主成



委員
窪谷 文克



委員
原田 隆司



委員
大石 智里



委員
日當 浩介

環境福祉委員会

【主な所管事項】

- 循環型社会の形成について
 - 環境保全について
 - 地域福祉、障がい福祉及び高齢福祉について
 - 生活保護について
 - 後期高齢者医療及び医療費助成について
 - 地域保健及び保健衛生について
- など



委員長
小島 政直



副委員長
北川 敏崇



委員
梅村 憲夫



委員
牛田 朝見



委員
山野辺秋夫



委員
根本 美春



委員
山口 光岳



委員
羽根田利明



委員
古木 吉昭

産業建設委員会

【主な所管事項】

- 農業、林業及び水産業について
 - 工業、商業及び労働行政について
 - 観光について
 - 交通対策、区画整理及び市街地再開発について
 - 道路及び河川について
- など



委員長
木本文也



副委員長
浅井 保孝



委員
大村 義則



委員
日恵野雅俊



委員
鈴木 章



委員
安藤 康弘



委員
榎屋小百合



委員
塩谷 雅樹



委員
宮本 剛志

〈平成29年3月臨時会〉

【議案第57号】市消防団員等公務災害補償条例の一部改正条例

非常勤消防団員等に扶養親族がある場合における損害補償に係る補償基礎額の改定等を行う。
○付託先委員会⇒生活社会委員会

生活社会委員会

質問 一般職の職員の給与に関する法律では、平成30年度以降の扶養手当額まで改正されているが、消防団員等への今後の対応はどのようなか。

答弁 扶養手当の支給額が平成29年度と平成30年度以降の2段階で変更されているが、今回の非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の改正は、平成29年度変更分の対応のみであるため、今後は平成30年度以降の扶養加算額の変更を対象とする改正政令の施行に伴う条例改正を予定している。

※議案名など一部省略して記載しています

議案審議結果

採決結果	会派別賛否 ※自民クラブは議長を除く								
	自民クラブ 26名		市民フォーラム 10名		公明党 4名		諸派 3名		
	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	
3月市議会臨時会に付された案件									
◆議案									
第57号 市消防団員等公務災害補償条例の一部改正条例	原案可決	26	0	10	0	4	0	3	0
◆報告									
第3号 専決処分の報告									

〈平成29年5月臨時会〉

【議案第58号】和解の成立について（建物収去土地明渡請求事件）

建物収去土地明渡請求事件に関して、事件の円満な解決を図るため、和解を成立させる。
○付託先委員会⇒企画総務委員会

企画総務委員会

質問 今回の事件と同様に、今後も本市と賃貸借契約を結んでいる不動産物件等において、返還を求められることが予想されるが、基本的な考え方はどのようなか。

答弁 本件と同様に、市が所有・管理する公共施設では、その敷地の一部又は全部が借地となっているケースが存在しており、市としては、原則、取得していく考えを持っている。加えて、今後は、借地を前提とした公共施設の施設の新設を行わない考えも持っており、計画的な借地解消に努めていく。ただし、公共施設の将来的な用途廃止や区域等の見直しは予定されている場合等は、この限りでない。

※議案名など一部省略して記載しています

議案審議結果

採決結果	会派別賛否 ※自民クラブは議長を除く								
	自民クラブ 26名		市民フォーラム 10名		公明党 4名		諸派 3名		
	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	
5月市議会臨時会に付された案件									
◆議案									
第58号 和解の成立（建物収去土地明渡請求事件）	原案可決	26	0	10	0	4	0	3	0
◆承認									
第1号 専決処分の承認（市税条例の一部改正条例）	承認	26	0	10	0	4	0	3	0
2 専決処分の承認（都市計画法条例の一部改正条例）	//	26	0	10	0	4	0	3	0
3 専決処分の承認（国民健康保険税条例の一部改正条例）	//	26	0	10	0	4	0	3	0
◆同意									
第1号 固定資産評価員の選任（新任：山内弘一氏）	同意	26	0	10	0	4	0	3	0
2 監査委員の選任（松井正衛氏、杉浦弘高氏）	//	26	0	10	0	4	0	3	0
◆報告									
第4号 経営状況の報告（土地開発公社始め18件）									
5 専決処分の報告（損害賠償額の決定2件）									
◆議員提出議案									
第3号 特別委員会の設置	原案可決	26	0	10	0	4	0	3	0

豊田市議会の会派

議会では、市政について同じ考えを持った議員が集まりグループを結成しています。これを「会派」といい、本市議会では3人以上のグループを会派の認定要件としています。現在3つの会派が結成されています。

■ 豊田市議会自民クラブ議員団(27人)

〔団 長〕都築 繁雄 〔幹事長〕鈴木 章 〔総務会長〕深津 眞一 〔政務調査会長〕山田 主成
松井 正衛、梅村 憲夫、杉浦 弘高、近藤 光良、三江 弘海、日恵野雅俊、神谷 和利、太田 博康、牛田 朝見、加藤 和男、清水 郁夫、山口 光岳、羽根田利明、板垣 清志、木本 文也、窪谷 文克、北川 敏崇、杉本 寛文、浅井 保孝、原田 隆司、岩田 淳、水野 博史、宮本 剛志

■ 豊田市議会市民フォーラム(10人)

〔代 表〕作元志津夫 〔幹事長〕桜井 秀樹 〔政策審議会長〕古木 吉昭
山野辺秋夫、安藤 康弘、中村 孝浩、塩谷 雅樹、吉野 英国、日當 浩介、鈴木 孝英

■ 公明党豊田市議団(4人)

〔団 長〕小島 政直 〔幹事長〕田代 研
榎屋小百合、大石 智里

□ 諸 派

大村 義則、根本 美春(日本共産党豊田市議団)
岡田 耕一(とよた市民の会)

政務活動費についてお知らせします

政務活動費は、議員の調査研究やその他の活動に必要な経費の一部を補助し、議員の政策形成能力や審議能力の強化のために、会派及び議員(会派に所属するものを除く)に対して交付しています。
政務活動費の詳細な収支報告は、市役所南庁舎1階の「市政情報コーナー」でご覧いただけます。

●平成28年度 政務活動費の使用の状況

会派名等	豊田市議会 自民クラブ議員団 (27名)※	豊田市議会 市民フォーラム (10名)	公明党豊田市議団 (4名)	諸 派			
				日本共産党 豊田市議団 (1名)	とよた市民の会 (1名)	日本共産党 豊田市議団 (1名)	
収入	政務活動費	14,703,218	5,300,000	2,120,000	530,000	530,000	530,000
支出	研修費	2,348,479	2,470,621	1,697,748	141,510	203,892	70,580
	調査研究費	9,809,484	2,049,743	339,948	86,980	205,178	86,980
	資料作成費	54,300	0	0	0	0	0
	資料購入費	33,836	48,880	72,835	192,924	32,920	172,317
	広報広聴費	530,892	150,060	0	106,000	87,610	106,000
	要請・陳情活動費	437,490	470,000	0	0	0	0
	会議費	84,048	74,664	0	0	400	0
	事務費	386,195	36,032	9,469	0	0	25,723
	その他経費	0	0	0	0	0	0
	合計	13,684,724	5,300,000	2,120,000	527,414	530,000	461,600
差引額(収入-支出)	1,018,494	0	0	2,586	0	68,400	

※差引額については、市へ返納しています。
※自民クラブは年度末時点の所属人数。